



小児脳腫瘍 これからの治療

～遺伝子解析、個別化医療～

ここ数年小児がん治療や体制に関して大きな変革が訪れています。昨年より小児に関する陽子線治療が保険収載され、また免疫療法など新しい治療方法の臨床試験も始まっています。これにより私達が選択できる治療の幅も大きく広がろうとしています。このような新しい治療の動きについて知ることは、現在、或いは将来の治療のために、患者家族にとって大きな助けとなるはずです。

本講演では、小児脳腫瘍の治療の最前線で活躍される先生方に現在の治療の選択肢や臨床試験に関する新しい試み、特に大きな波となっているゲノム(遺伝子)医療に関する今後の展望などを伺います。

14:00～(40分)	講演内容 「陽子線保険収載後の状況、JCCG臨床試験での分子(遺伝子)診断について」※JCCG:日本小児がん研究グループ 筑波大学医学医療系脳神経外科 山本 哲哉 先生
14:40～(10分)	質疑応答
14:50～(10分)	休憩
15:00～(40分)	講演内容 「小児脳腫瘍の化学療法、免疫療法の現状と展望」 国立成育医療研究センター 脳神経腫瘍科 寺島 慶太 先生
15:40～(10分)	質疑応答
15:50～(30分)	個別質問時間 16:50退出
17:00～	懇親会 (希望者のみ) ※講演先生方参加予定

日時 2017年4月2日(日) 14:00～17:00

場所 **かながわ労働プラザ**
横浜市中区寿町 1-4 TEL 045-633-5413

お申込み 下記を記入の上 info@pbtn.jp へてお送りください。

なお講演中、必要な方にはボランティアによる保育を行います。
ご利用の方は利用されるお子さんの年齢(乳児は不可)と人数をお書きください。
また懇親会は中華街において行います。参加費が4,500円前後となる予定です。

必要事項 氏名・電話番号・参加人数・会員である場合はその旨
保育の有無(年齢・人数)・懇親会に参加する方はその旨と人数

参加費 会員/無料 一般/500円

お問い合せ 小児脳腫瘍の会 info@pbtn.jp

主催/ 小児脳腫瘍の会 <http://www.pbtn.jp/>

